



2016～17年度テーマ

# 中村ロータリークラブ

例会記録 (2016～2017)

会長/大杉幹夫  
幹事/江口久夫  
会報委員長/永木寛

創立/昭和38年10月2日  
例会日/水曜日 12:30～13:30  
例会場/新ロイヤルホテル四万十  
事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F  
TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553  
●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2491

第2622回 平成29年4月26日(雨)

本日のプログラム：新会員スピーチ 横田 道明会員

5月3日(水)のプログラム：休会(憲法記念日)

5月10日(水)のプログラム：会員スピーチ 東 邦彦会員

## 【会長挨拶】大杉会長

- ・四万十RCの事務員、吉本友子さんがご逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。
- ・「台湾で最も尊敬されている日本人」といわれる八田與一氏の銅像が壊されたとのニュースがでていました。八田氏は日本統治時代にダム建設などで貢献し、台湾南部の台南市に銅像とお墓があります。犯人は警察に出頭したそうです。
- 台湾で最も尊敬されている日本人といわれている八田氏は当時東洋一のダム台湾に完成。また、台湾元総統の李登輝氏は、『八田さんの本当の大きな貢献は三年輪作だ』と語っています。
- この農作方法は、1年目には稲作、2年目にサトウキビ、そして3年目には雑穀類の栽培をするという輪作農法だそうです。これにより八田氏の業績は台湾国民中学の教科書、『農業の発展』に記載されました。

このダム建設での落盤事故等で134人が亡くなっていますが、慰霊碑には台湾人、日本人を一切差別することなく、亡くなった順番で一人一人の名前が刻まれており、八田氏は日本人も台湾人も平等に扱っています。

台湾では最も多くの人々が知っている有名な人物だそうです。

## 【幹事報告】江口幹事

- ・5月のロータリーレート 1ドル=110円
- ・ガバナー事務所より
  - 1) 前田ガバナーより地区大会出席のお礼状
  - 2) 短期交換プログラム報告書 拝受
  - 3) ロータリー財団100周年記念シンポジウムビデオ収録DVD拝受
- ・日本ロータリー100周年委員会より100周年委員会設立同意書について
- ・四万十RCより例会変更のお知らせ5/2休会
- ・高知中央RCより IM報告書 全員配布
- ・四万十川ウルトラマラソン実行委員会より今年10月15日(日)に開催
- ・来週(5/3)は憲法記念日で休会

## 【委員会・会員発言】

### ■白木社会奉仕委員長

社会奉仕委員会の事業「通勤寮交流ソフトボール大会」のお知らせです。

5月20日 11:30集合 安並補助グラウンド



## 【本日のプログラム】 新会員スピーチ 横田 道明会員



皆さんこんにちは。新会員スピーチということで自己紹介から始めさせていただきます。

私は1970年、四万十市具同で生を受け、地元の具同小、中村中学校でお世話になり小学3年より野球を始めました。野球に関する思い出としては、中村中学野球部から中村西中（一期生でした）にレギュラー組が3人移っても、中村中学が夏の中学野球選手権で準優勝した際には、何か複雑な胸中であった記憶があります。

平成元年に地元の学校を卒業後、上京。人と接する業種で、多くの勉強をさせていただき、人との関わり合いの大切さや礼節を学びました。その後、高知に戻り 宝石の販売、入札に関わる仕事をし、地元の多くの方々にお世話になりました。以降は、縁あり(株)ドリーマーに入社し、19年目を迎えようとしています。

始めの頃は不規則な勤務や拘束時間が多い仕事、死に直面すること、失敗が許されないプレッシャーから、いつまでこの仕事ができるのかという不安が多くありました。そういった中でも、お客様から感謝の言葉を頂くことが増え、あなたが担当で良かったという温かい言葉が、励みになり、人間としての最後の場面に立ち会う仕事の重要性にかられ、やりがいをもって今日まで頑張っている次第です。

励みになりやりがいとなっている一要因として、オーナーが、社員を家族と思い接してくれ、社員の誕生日や家族の誕生日には、直筆メッセージとプレゼントを頂き、上期と下期には全社員との面談等、様々な面で気遣いをいただいていることです。

現在では、終活(終焉活動)のサポーターとして地元の集会所やホテル等で、お話をさせていただいております。葬儀のことは勿論、事前にやっておいた方がよいこと、後になって出てくるかもしれない諸問題等を説明させていただいております。

最近、講演や仕事を通して思うこととして、自分たちの今ある命は、長い歴史で繋がっており無駄にしてはいけないということ、ご先祖様の数を、10代前までさかのぼると何と2,046人。そういった多くの命が、脈々と引き継がれているということです。当たり前のお話ですが、この中で1人でも欠けると、私達は存在していませんし、今ある命を粗末にしてはいけない、出来る限り終活セミナーを通して、そういった事も伝えていければと思います、活動をさせていただいております。

世間では、世知辛い世の中になったとか人間社会が希薄になってきたとか云われていますが、やはりこれからも大事にすべきことは人と人との繋がりとかお世話になった方へ感謝の心を忘れずに、ご縁を大切にすること、そして先祖様に手を合わす心を持つこと・・・そういった、人として本来あるべき姿をこれからの仕事や人生において忘れずに心に留めておきたいと考えております。

## 【ニコニコ箱】

大杉会長：横田会員、スピーチありがとうございました。

星野会員：今週末の山野草会の展示会、頑張りますよ。

白木（一）会員：心ならずも遅刻いたしました。

【出席報告】 ・会員総数50名（免除会員5名）

・本日の出席/33名 73.33%

・先週の訂正 M5 68.89%→80.00%